

## 酒井家庄内入部 400 年記念特別展【第3部】



藩主の領知替え命令、 立ち上がったのは…

## 民衆のチカラ

三方領知替え阻止運動

R4.7.22 Fri -9.7 wed

幕末

致道博物館

〒997-0036 山形県鶴岡市家中新町10-18 〒10235-22-1199 開館時間 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで) 入館料 一般800円/高大生400円/小中生300円

※20名以上で団体割引有、常設展・庭園の観覧料含む

主 催 公益財団法人 致道博物館

催 山形県・(公財)山形県生涯学習文化財団・鶴岡市教育委員会

## 民衆のチカラー三方領知替え阻止運動・ $\overline{R4.7.22}$ Fri -9.7 wed

天保11年(1840)11月、庄内藩主酒井家は、転封(領 知替え)を命じられた。これは酒井家を越後国長岡へ、長岡 藩主牧野家を武蔵国川越へ、川越藩主松平家を出羽 国庄内へという、三方領知替えのかたちをとるものであった。

庄内では、酒井家の転封を阻止しようと民衆が結集。数万 人規模の大集会を繰り広げ、村々の代表者たちが江戸へ 上って幕府の要人や諸大名のもとへ直訴を繰り返した。翌年 7月、最終的には、この転封を推し進めていた大御所・徳川 มรัฐว 家斉の死なども重なり、幕府は転封中止を決定した。

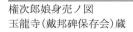
一致団結して阻止運動を展開した民衆たちは、多くの記録 を残している。本展では、「夢の浮橋」(当館蔵、当館寄託)や 「四方喜我志満」(本間美術館寄託)、「合浦珠」(当館 蔵)、「保定記」(酒田市立光丘文庫寄託)など、事件後



鶴岡市指定文化財 夢の浮橋「中川通荒屋敷



天保12年4月23日付「起請文之事」(部分)









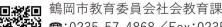
400 年記念事業 連携企画 酒井家庄内入部 400 年 歷史講座 三方領知替え一件をめぐる幕府政治」 講師:藤田 覚(東京大学名誉教授)

鶴岡市指定文化財

幟「雖為百姓不事二君」個人蔵

- 時:9月3日(土)13:00~15:00 日
- 所: 出羽庄内国際村ホール(山形県鶴岡市伊勢原町8-32)
- 定 員:150名(先着順) ※7月1日より受付開始
- 催:酒井家庄内入部400年記念事業実行委員会 鶴岡市郷土資料館

申込み:400年記念実行委員会HP申込みフォ



☎:0235-57-4868/Fax:0235-57-4886 **a**:0235-25-5014

第1回:8月7日(日)14:00~15:00 第2回:8月20日(土)14:00~15:00